

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホーム「平」

作成日：平成 22年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24 25 53 54	これまで過ごしてきた環境を大切にする。 家庭で過ごすような安心感の持てる居住空間を作る。	安心できる居場所作り。 生活歴を大切にした居室を作る。	・馴染みの物を持ち込んで頂くなど、職員も一緒に居室作りを行なう。 ・季節感を感じられる装飾品を飾る。また利用者さんの作品も取り入れる。	3 か月
2	2 19 20	家族とのつながりを大切にし、関わりを深め共に支援していく。	家族や地域社会とのつながりにも目を向ける	・家族会の開催 ・一言日誌以外にも、日常の様子を報告（受診報告等を兼ねる） ・ふるさと訪問は構えずに、請求書を一緒に届ける時など、気楽に継続していく。	3 か月
3	40	前日に献立が決定されているため、急な献立変更や利用者の希望を取り入れることが難しい状態。柔軟な対応で希望や季節の食材を取り入れ、食を楽しいものにしたい。	食べる、作る等、食を楽しむ。 季節を感じる食事作り。	・誕生日には“食”でお祝いをする ・（個々の好み、懐かしいものを作って食べたり、食べに出かけたりする。） ・季節の食材を取り入れた食事作り。	6 か月
4	23 24 25 56	一人ひとりに向き合い、気持ちに寄り添った支援をしていく。 本人の意向を聞き、実現させたい。	その人らしさに、その人の気持ちを感じ取り、全員で共有する。	・本人の希望、意向を把握するためのアセスメントの実施 ・ふるさと訪問、旅行、墓参りなど夢の実現	6 か月
5	4 65	初年度から「平ホーム盛り上げ隊」として活発に活動できたので、運営推進会議をさらに発展させていきたい。	地域の拠点として定着するよう、さらに幅広く参加して頂くような会議にする。 世代間交流の広がりを目指す。	・6月 小中学校PTAを対象にした介護教室 ・8月 夏休みのラジオ体操の場所提供、参加 ・参加者の声を生かした会議の開催	12 か月